

# 平成24年度当初予算編成のポイント

平成24年2月  
総務部財政課

# 平成24年度当初予算 一般会計予算フレーム

公約の実現に向け、新しい長期計画を着実に推進  
 財政健全化基本方針に基づき、歳入歳出全般にわたる見直しを徹底  
 既定経費は縮減し、公約実現枠、防災・減災強化枠に思いきって財源を投入

平成24年度当初予算総額: 約5,975億円(対前年当初比 約89億円、1.5%)

- ・前年度当初予算より減少するのは平成21年度以来3年ぶり
- ・病院事業会計貸付金等を除くと、実質的には23年度並みを確保

## 【一般会計における主な歳入・歳出予算比較】

区 分	24年度 (A)	23年度 (B)	差し引き (A) - (B)	伸び率 (A)/(B)	備 考
<b>歳入</b>					
県税	1,187億円	1,170億円	17億円	1.5%	23年度決算見込み比では 5億円 0.4%
地方交付税	1,673億円	1,680億円	7億円	0.4%	
国庫支出金	681億円	680億円	1億円	0.2%	
県債	853億円	892億円	39億円	4.4%	本四出資債 40億円
臨時財政対策債	470億円	470億円	0	0.0%	
国補正基金取崩し	108億円	221億円	113億円	51.1%	
<b>歳出</b>					
人件費	1,797億円	1,818億円	21億円	1.1%	定員適正化等
公債費	908億円	879億円	29億円	3.4%	
社会保障関係費	779億円	808億円	29億円	3.5%	国補正基金事業の減
県 費	681億円	660億円	21億円	3.1%	介護給付費+8億円 国保・後期高齢者医療+7億円
普通建設事業費	801億円	783億円	18億円	2.3%	災害復旧費除く
補助事業	505億円	508億円	3億円	0.8%	
単独事業	197億円	174億円	23億円	13.5%	
貸付金・出資金	675億円	753億円	78億円	10.4%	本四出資金 40億円 病院事業会計貸付金 55億円

# 特 別 枠

歳入歳出全般にわたる見直しの徹底により捻出された財源を活用

## 「公約実現枠」 68事項 33億円

**新しい長期計画(重点戦略方針)の着実な推進を図る**  
 ・重点戦略方針:51事項 29億円(国体関連事業含む)  
 【参考】23年度特別枠:65事項 13億円

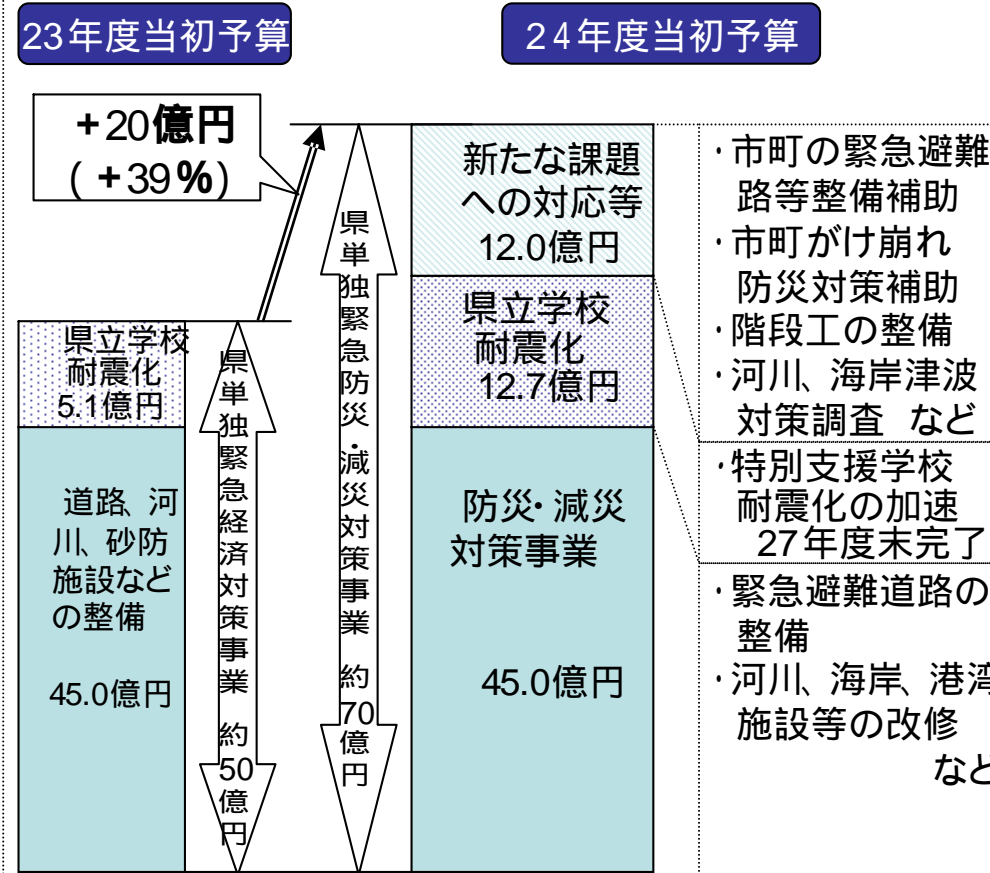
### 【参考】 主な事業

- 「すご技データベース」を活用したものづくり技術の  
トップセールス等 24百万円
- イノシシ、ニホンジカなど有害鳥獣捕獲強化 39百万円
- 台湾との交流促進(サイクリング、観光) 22百万円
- 東アジアとの交流促進 6百万円
- えひめ南予いやし博2012の開催 91百万円
- 緩和ケアの普及推進などがん対策の強化 86百万円
- 愛媛国体の開催に向けた着実な準備  
・総合運動公園の改修、競技力向上対策の強化  
市町競技施設の整備補助 など 21億5,940万円
- 行革甲子園の開催など、チーム愛媛の推進  
による市町との連携 3百万円

## 「防災・減災強化枠」 33事項 75億円

**東南海・南海地震等の大規模災害に備える**  
 ・県単独緊急防災・減災対策事業:10事項 70億円  
 【参考】23年度県単独緊急経済対策業:7事項 50億円

### 【参考】 県単独緊急防災・減災対策事業



# (参考) 基金残高・県債残高等の状況

## 財源対策用基金残高

財政健全化基本方針で目標としている300億円達成に向け、更なる健全化に努める  
24年度当初予算では、依然として、繰入れを行わざるを得ない状況

基金名	22年度末残高	23年度末残高見込み
財政基盤強化積立金	135億円	134億円
県債管理基金	105億円	113億円
計	240億円	247億円

## 県債残高

23年度末に1兆円を突破  
臨時財政対策債は、近年発行水準が高止まりしているため、残高が増加

区分	23年度末	24年度末	増減額
県債残高(見込み)	1兆124億円	1兆222億円	+98億円
臨時財政対策債	3,084億円	3,466億円	+382億円
上記以外	7,040億円	6,756億円	284億円

## 給与カットについて

特別職、一般職ともに、現行のカットを継続  
影響額：86百万円

知事	25%	特定幹部職員	1%
副知事	15%	管理職員	0.5%
その他の特別職	12%	一般職員	なし
期末手当も同率で削減			

## 財源不足への対応

(中期財政見通し: 財源不足額)

区分	中期財政見通し	備考
財源不足額	118億円	

57億円  
・特別枠の拡充 30億円  
・交付税・臨財債の減 14億円など

(予算編成時: 財源対策前)

財源不足額	175億円	
-------	-------	--

(財源対策)

区分	収支改善額	備考
歳入確保	79億円	・県債の活用 77億円 ・県有財産の計画的売却 2億円
事務事業等削減	45億円	・シーリングによる減
臨時的給与抑制	1億円	
対策額	125億円	

(財源対策後)

区分	予算編成時	備考
差し引き +	50億円	財政基盤強化積立金の繰入 45億円 県債管理基金の繰入 5億円

## 平成24年度当初予算(特別会計、企業会計)

特別会計予算額(14会計):1,319億円(対前年当初比+142億円、+12.1%)

...公債管理特別会計における借換債の増など

企業会計予算額(3会計): 686億円(対前年当初比+51億円、+8.0%)

...病院事業会計における中央病院建替え工事費の増など

## 平成23年度2月補正予算

一般会計予算額 : 99億円

### 1. 国補正対応分 107億円

国3次補正予算対応

国交付金による各種基金の積み増し

4基金 71億63百万円

(森林そ生緊急対策基金など)

国4次補正予算対応

国交付金による各種基金の積み増し 6基金 12億34百万円  
(安心こども基金など)

農業基盤整備

3事業 16億95百万円

(果樹流通施設整備、土地改良事業等)

環境放射線モニタリングポスト緊急整備

4億73百万円

ゼロ国債

(2事業 4億24百万円)

### 2. 一般分 20億円

地方消費税清算金

6億68百万円

生活バス路線確保対策

3億18百万円

空港周辺騒音第2種区域内農地等買収費補助金

1億5百万円

住宅用太陽光発電導入促進支援

12百万円

介護保険財政安定化基金貸付

1億38百万円

後期高齢者医療財政安定化基金交付

1億86百万円

### 3. 各種基金への積立て 48億円

県立学校耐震化促進基金

20億円

(耐震化の加速に伴う積み増し)

(H27末:耐震化率80% 90%、終了:H33頃 H29)

国民体育大会開催基金

20億円

(基金積立て計画の前倒し)

県債管理基金(今後の公債費償還に備えて)

8億円

### 4. 減額補正 76億円

国内示減などの不用額を減額補正